

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 49 週(2025/12/1~12/7) 感染症発生動向調査速報値 (2025/12/10 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **1,811** 人、定点医療機関当たり **37.73** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

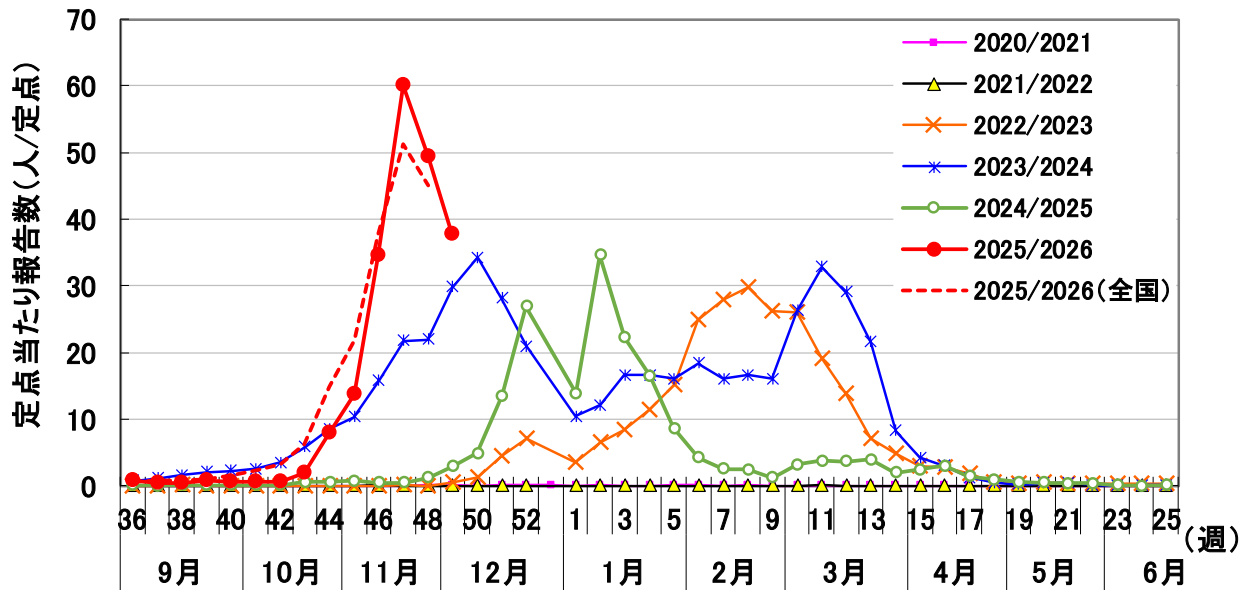
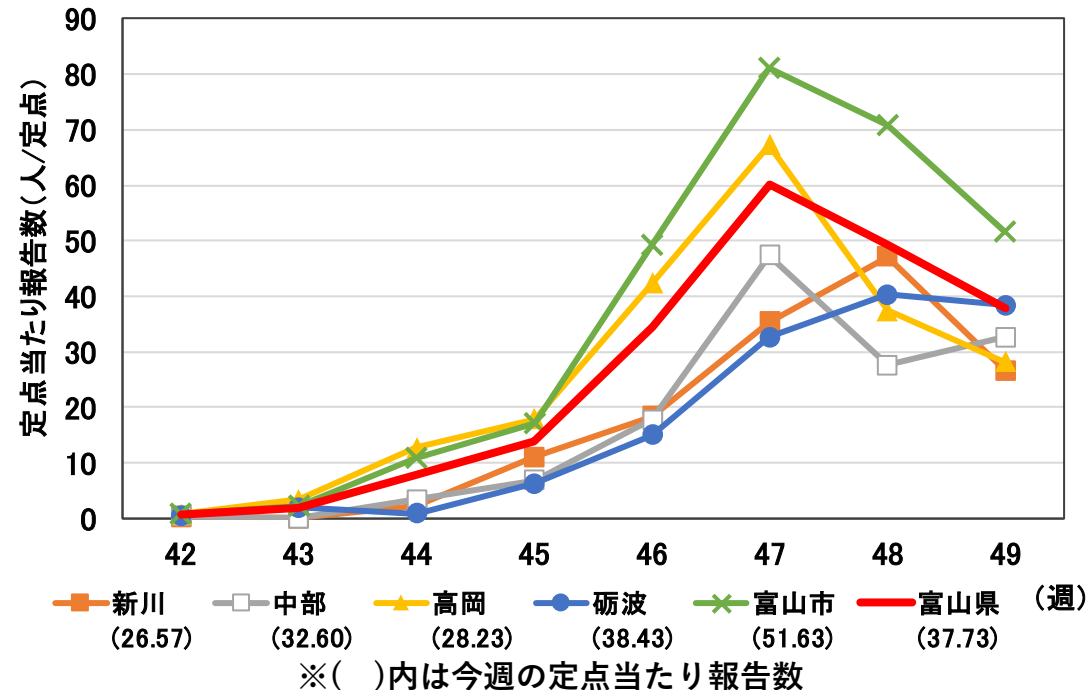


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数は今週37.73人/定点となり、先週 (49.33人/定点) から減少した (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、中部管内で先週から増加した一方、その他の管内では先週から減少した (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

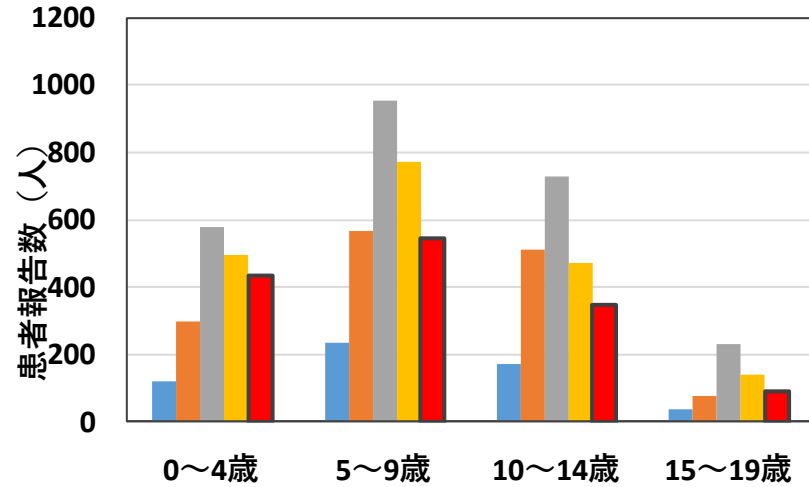
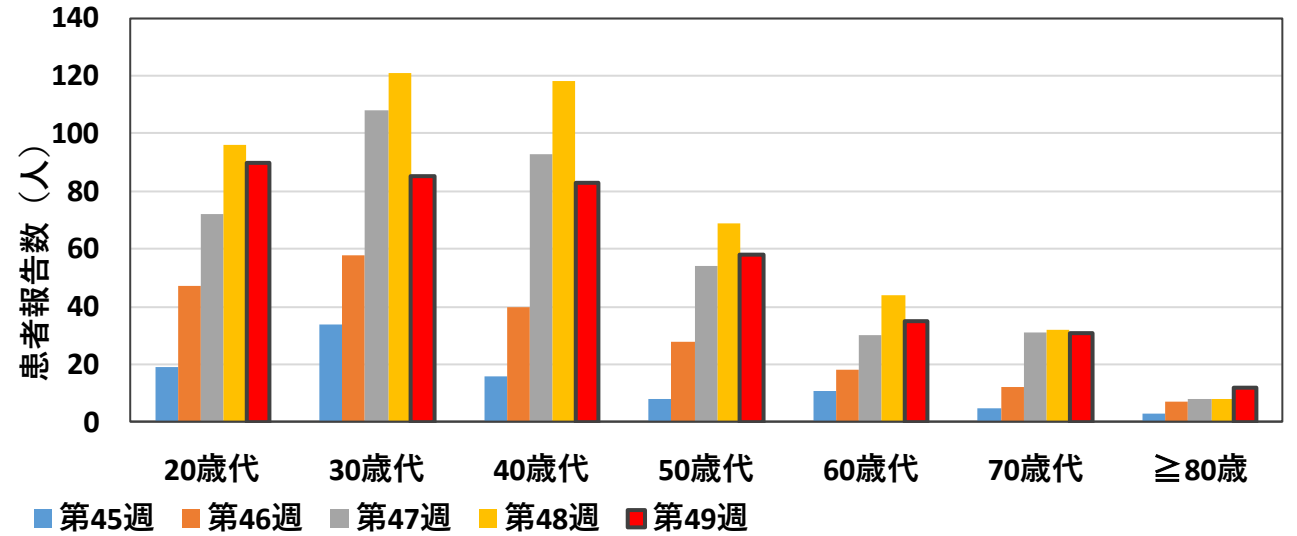


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 80歳以上を除き、全ての年代で先週から減少した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第48週)

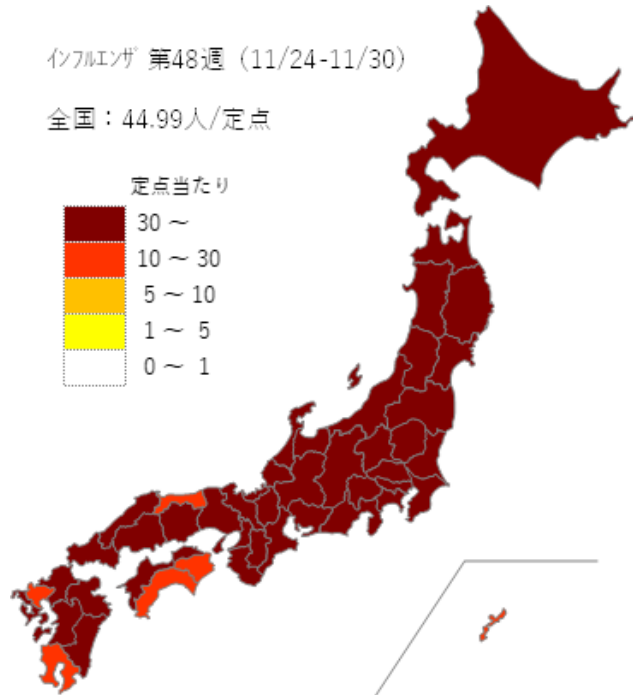
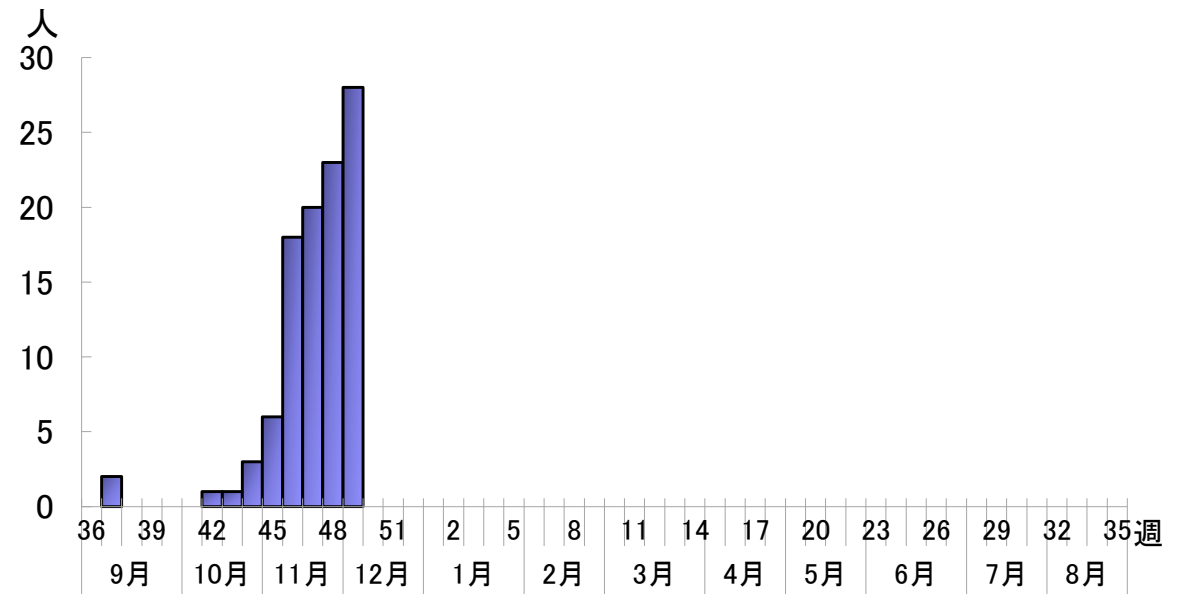


図5. インフルエンザ入院患者報告数(富山県、第49週)



- 全国では第48週に44.99人/定点となり、第47週（51.26）から減少した。都道府県別では、41都道府県で警報開始基準の30.0人/定点を超えている（図4）。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週28例（10歳未満6例、10歳代1例、30歳代1例、60歳代2例、70歳代7例、80歳以上11例）の報告があり、先週（23例）から増加した（図5）。
- 第49週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が35件（幼稚園1件、小学校22件、中学校8件、高等学校3件、その他1件）あった（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。
- 県内の患者報告数は第47週をピークに2週連続で減少したが、依然として多い状況である。引き続き発生動向を注視する必要がある。